

「日赤図書館雑誌」投稿規定

- I. 本誌は病院図書館および医学関連情報に関する記事を掲載する。
- II. 本誌に掲載された論文の著作権は、日赤図書室協議会に帰属する。なお、本誌は赤十字リポジトリに登録する。
- III. 原稿は横書きにし、1 ページ 20 字×20 行とする。
- IV. 原稿は原則として Word を使用し、提出はメール添付とする。
- V. 原稿には、論題、所属機関名、著者名（ふりがな）、E-Mail アドレス（掲載可能な場合）、本文、和文抄録（300 字以内）、キーワード（5 語以内）、文献を記入する。図書室紹介、参加記等は抄録、キーワード等は不要とする。
- VI. 原稿様式

1. 文字の規定

- ・ 文字や句読点（、。）は全角とし、数字・欧文は半角文字を使用する。
- ・ 年号は西暦を使用する。
- ・ 半角カタカナ文字は使用しない。

2. 見出しの規定：各項目の見出しは、次の順に用いる。

I. II. . . .

1. 2. . . .

(1) (2) . . .

①② . . .

3. 図表は本文中に貼付しても構わないが、画像は画質が落ちるため個々に JPEG でメール添付する。また、図表に番号や名称を付け、本文中に挿入箇所を指定する。なお、掲載時の大きさと位置は雑誌編集・リポジトリ委員会に一任する。

VII. 参考文献：バンクーバースタイル (Vancouver Style) を用いる。著者は、3 名以上は「他」「et al.」を使用。雑誌名は、欧文雑誌名は PubMed の省略名に準拠し、和雑誌名は省略しない。「同上」などの省略を避け、書誌事項のすべてを記載する。

1. 雑誌：著者名. 論文名. 雑誌名. 発行年；巻（号）：頁.

1) 石川聡子, 鈴木ゆかり, 岡 有美他. 心肺停止後の低酸素性脳症患者の脳波所見の検討. 静岡赤十字病院研究報. 1998 ; 18 (1) : 43-49.

2. 単行本：著者名. 論文名. 編者名. 書名. 版. 出版地：出版社；年. 頁.

1) 浜口恵子. 医学用語の構造. わかる医学用語. 京都：近畿病院図書室協議会；2000. p. 3-5.

3. 電子ジャーナル：著者名. 論文名. 雑誌名. 年 [引用日]；巻（号）：頁. URL DOI

1) 塚越貴子. 利用者教育. 日赤図書館雑誌. 2013 [引用 2017. 9. 5]；20 (1) : 19-23. https://redcross.repo.nii.ac.jp/?action=pages_view_main&active_action=repository_view_main_item_detail&item_id=5448&item_no=1&page_id=13&block_id=17

2) 天野いづみ. 日本赤十字社医学図書館ポータルホームページによる赤十字職員への支援. 看護と情報. 2010 [引用 2017. 11. 6]；17 : 53-56. https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjnla/17/0/17_KJ00006714955/_article/-char/ja/ doi : 10.24459/jjnla.17.0_53

4. Web サイト：著者名. Web ページの題名. Web サイトの名称；更新日 [引用・参照日]. URL

1) 中央教育審議会. 教育振興基本計画について：「教育立国」の実現に向けて（答申）. 文部科学省；2008. 4. 18 [引用 2008. 8. 13]. http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/08042205.htm

2) 日赤図書室協議会. リンクリゾルバ（電子ジャーナルリスト）利用マニュアル. [参照 2017. 10. 1]. <http://www.jrchlib.jp/search/manual/resolver.pdf>

VIII. 投稿先・問い合わせ先

〒640-8558 和歌山市小松原通四丁目 20

日本赤十字社和歌山医療センター 病院図書室 鳥淵早希子

TEL 073-422-4171 FAX 073-421-8031 E-mail : library@kankyo.ne.jp